

## マルシェ CO<sub>2</sub>表示について

### <目的>

弊社では、エネルギー・塩分・アレルゲン・原産地表示を行い、安全・安心への取り組みとして、化学合成添加物の排除や使用食材の国産化を積極的に行ってまいりましたが、環境への取り組みの一環として、CO<sub>2</sub>排出量を表示することにいたしました。

国産の食材を使用したメニューは、海外の食材を使用する場合に比べて、CO<sub>2</sub>排出量が少ないと考え、そのメニューをお客様に選択していただける環境を整えることにより、CO<sub>2</sub>に対して身近に感じていただくことで低炭素化社会への貢献になればと考えております。

### <基準>

#### 算出範囲

提供するフードメニューの各食材等の運搬における CO<sub>2</sub> 排出量のみを算出しています。(店舗のオリジナルメニューは対象外としています。)

容器包装材及び串等の非可食部分の CO<sub>2</sub> 排出量は算出しておりません。

原産地及び仕入れ割合に関しては昨年度実績を引用しております。昨年度実績がない食材に関しては、直近の実績を引用しております。

原則として、産地までさかのぼって算出しておりますが、2次加工されたタレや調味料に関しては、1次原料である大豆等まではさかのぼらず、1次加工された醤油等の加工場までとさせていただきます。

また、加工食品の中の砂糖やアミノ酸などに関しても加工場までとさせていただきます。

また、食材等の仕入れ業者より配合比や生産地等の情報を提供いただいておりますが、①複数の原産地がありその仕入れ割合が変動し特定できない場合②メニューの総重量の5%未満で生産地の情報が確定できない場合は、①均等割り②カットオフ(※)とさせていただきます。(例①：生産地がタイとマレーシアとインドネシアで仕入れ割合が変動するとき、タイ33.33%、マレーシア33.33%、インドネシア33.33%)

マルシェグループには全国各地に店舗がございますが、今回は本社所在地の大阪を基準としており、関西の店舗に納品される食材等について算出しております。

※全体に与える影響が軽微なものを一定の基準により除外すること。

#### 算出方法

輸送距離：原産地(または加工地)から、大阪府庁・配送センター(大阪府茨木市)を經由し関西地区の各店舗までの平均距離としております。(各店舗までの平均距離：平成22年2月度の配送ルートより全車両の1日あたりの走行距離を関西の配送車の通る店舗数で割った距離)海外からの輸送は各国首都の港から東京港を經由して大阪府庁、国内の輸送は各都道府県庁から大阪府庁を經由しています。

輸送手段：海上は船舶(コンテナ)、陸上はトラックを使用するものとしております。

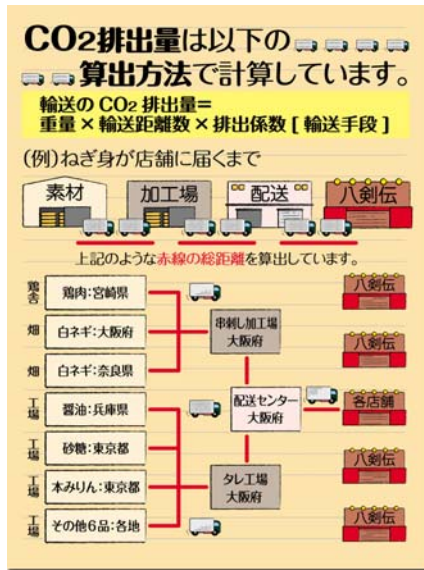
計算方法：原材料の質量に移動距離及び輸送手段ごとの排出係数を乗じたものを、収集データに基づき足し合わせております。

$$\text{CO}_2 \text{ 排出量 (g)} = \text{質量 (t)} \times \text{輸送距離 (km)} \times \text{排出係数 (CO}_2\text{-g/t} \cdot \text{km)}$$

### 表記方法

メニューアイテムごとに CO<sub>2</sub> 排出量のグラム表記を行っており、小数点第 2 位を四捨五入しております。

### 算出例



### 更新方法

年 2 回のメニューアップ時に更新させていただきます。

収集データ（平成22年2月現在のデータを使用しています。）

- \* 弊社作成のメニューレシピの分量データ
- \* 取引先メーカーの加工品やドレッシング等の配合及び生産地データ
- \* 使用する食材の生産地データ
- \* 都道府県庁間の距離データ (MapFanのルート検索)

### 引用データ

- \* 輸送距離のデータ：フード・マイレージ（日本評論社）
- \* 輸送手段ごとの CO<sub>2</sub> 排出係数：国土交通省、シップ・アンド・オーシャン財団

まだまだ不十分ではございますが、今後はより精度を高め、算出範囲の拡大に努めてまいりますので、ご意見・ご質問等ございましたら、下記までお問い合わせくださいませ。

マルシェ株式会社 管理部 環境経営企画課 06-6624-8100（本社代表）  
（平日 9:00～18:00）